



赤石

学校のめあて

心豊かで
たくましく
いつも進んで学ぶ子

TEL 25-4450 [http:// www.isesaki-school.ed.jp/kitasyo/](http://www.isesaki-school.ed.jp/kitasyo/)

親子かけっこ教室

6月29日(土)にPTA行事として親子かけっこ教室が本校の校庭で行われました。当日は天気にも恵まれ、2名の講師の方から楽しく、軽やかに走るための説明を受けながら、たくさんの児童が1時間半、楽しく体を動かしました。



また、途中から保護者の方も参加して子どもたちと一緒に体を動かしました。熱中症に気をつけながら、親子で一緒に汗を流した楽しい行事になりました。体を動かす楽しさと、親子で一緒に行事に参加して楽しく活動することができた充実した行事になりました。

第一幼稚園の子どもたちが来校しました

1日(月)に第一幼稚園の年長の子どもたちが来校しました。第一幼稚園では、近いうちに従来のお昼のお弁当が給食に変わるということです。そこで、北小学校の1年生の子どもたちが、どのように給食を配



膳しているのかを見学して、これから始まる自分たちの給食の用意の参考にしようと考え、見学に来られました。幼稚園でも給食の配膳の指導を当然されると思いますが、子どもたちが実際の様子を見学することで給食の配膳のイメージが明らかになり、そのことで子どもたちが自分たちで考えて活動することも可能になります。幼稚園の子どもたちであっても、自分たちで考えられるように指導をされている第一幼稚園の方針は素晴らしいと思います。また、幼稚園の先生方からは、北小の1年生がわずか3ヶ月あまりで、とても成長していることが印象に残ったようです。北小と第一幼稚園は、今後も幼稚園と小学校の接続がスムーズになるように連携を図っていきたいと思います。

あいさつ運動をしています

北小学校では、毎月、決められた1週間に担当になっている委員会が、児童玄関に立ってあいさつ運動を行っています。7月は、1日(月)～5日(金)に環境美化委員会が担当として取り組みました。このような活動を通して、子どもたちが少しでもあいさつができるようになればと思います。あいさつは、子どもたちが成長して、いろいろな職場で働いたり、地域社会で生活したりする上で不可欠なものです。よって、北小では、あいさつがきちんとできることをキャリア教育の一環として考えています。先行きが不透明なこれからの時代においても、人は人とのかかわりの中で間違いなく生きていきます。あいさつを漢字では「挨拶」と書きますが、「挨」には心を開くという意味があり、「拶」には相手に迫るという意味があります。つまり、挨拶は「心を開いて相手に近づくこと」という意味になります。このことから人間同士のコミュニケーションの基本があいさつと言われるのだと思います。



万引き防止教室

群馬県警が行っている万引き防止教室が、9日の3、4時間目に3年生を対象に行われました。2名のスクールサポーターの方が講師になって、1時間、学習を行いました。



誰もが万引きは、いけないことと理解しています。そこで、学習では友達に万引きを誘われた時、どうすればよいのかを各自が考え、発表しました。どのクラスでも、子どもたちが集中しながら、積極的に自分の考えを発表する姿が見られました。3年生の子どもたちは、自分の正しい判断の下に、正しくないことについては、勇気を持って断ることの大切さを学びました。

まるか食品様からご寄付がありました

このたび、まるか食品様から子どもたちに「ペヤングソースやきそば超大盛り」のご寄付がありました。これは本校だけでなく、市内小学校の全児童にむけてのご寄付です。先日、受け取りにいきましたが、右の写真のように1箱12個入りの箱を34箱いただきました。

夏休みは学校が休みになり、給食がないこともあり、「地元を元気にするために、とにかく何か役に立ちたい」「未来を支える子どもたちのために力になりたい」というまるか食品様の熱い思いから、今回のご寄付となりました。1学期中に子どもたちに配りたいと思いますので、ご承知おきください。

